

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2003-38186

(P2003-38186A)

(43) 公開日 平成15年2月12日(2003.2.12)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	FI		テマコード(参考)
C12N 15/09	ZNA	A61P 43/00	111	2G045
A61P 43/00	111	C07K 14/47		4B024
C07K 14/47		16/18		4B063
16/18		C12N 1/15		4B065
C12N 1/15		1/19		4C084

審査請求 未請求 請求項の数 10 0L (全17頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号	特願 2001-228575 (P2001-228575)	(71) 出願人	000181147 持田製薬株式会社 東京都新宿区四谷1丁目7番地
(22) 出願日	平成 13年7月 27日(2001.7.27)	(72) 発明者	菅野 純夫 東京都杉並区南荻窪4-8-13
		(72) 発明者	松末 朋和 東京都新宿区四谷1丁目7番地 持田製薬株式会社内
		(74) 代理人	100062007 弁理士 川口 義雄 (外4名) 最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 新規セリンプロテアーゼモジュレーター

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】 精巢における疾患に關与する遺伝子及び蛋白質と、該蛋白質に対する活性調節剤の効率的な評価方法を提供する。

【解決手段】 ヒト由来の特定の塩基配列からなるDNA及び該DNAにコードされるセリンプロテアーゼモジュレーター蛋白質、該蛋白質を利用した該蛋白質に結合する物質の探索方法、該DNAに対するアンチセンス核酸、該蛋白質に対する特異抗体。

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2003-93080

(P2003-93080A)

(43) 公開日 平成15年4月2日(2003.4.2)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	FI		テマコード [*] (参考)
C12N 15/09	ZNA	C12P 21/02	C	4B024
C12P 21/02		C12N 15/00	ZNA A	4B064

審査請求 有 請求項の数 3 0L (全15頁)

(21) 出願番号	特願 2002-197554 (P2002-197554)	(71) 出願人	591003013 エフ.ホフマン-ラ ロシュ アーゲー F. HOFFMANN-LA ROCHE AKTIENGESELLSCHAFT スイス・シーエイチ-4070バーゼル・グレンツアーヘルストラッセ124
(22) 出願日	平成 14年7月 5日(2002.7.5)	(72) 発明者	フランシス エドワード ドウレット アメリカ合衆国 46142 インディアナ州, グリーンウッド, ルニオン ロード 558
(31) 優先権主張番号	09/901,996	(74) 代理人	100091096 弁理士 平木 祐輔 (外2名) 最終頁に続く
(32) 優先日	平成 13年7月 10日(2001.7.10)		
(33) 優先権主張国	米国 (US)		

(54) 【発明の名称】 酵素 / タグ結合・検出系

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】 組換えDNA技術によりタンパク質分子を産生し回収する方法に関する。すなわち、組換え融合ペプチドを精製・単離する方法および組換えペプチドをタグを付ける方法を提供する。

【解決手段】 識別ペプチドと所望の機能性タンパク質からなるハイブリッドポリペプチドを該タンパク質をコードするDNAのセグメントを含む発現ベクターを構築し、組換えDNA技術により生産する。識別ペプチドは、非抗体捕捉タンパク質に対して所望のアフィニティーを有する特定のアミノ酸配列からなり、機能性タンパク質のアミノ末端またはカルボキシル末端に連結することができる。この融合タンパク質は、識別ペプチドに対して所望のアフィニティーを有する固定化された非抗体捕捉タンパク質を使用するアフィニティークロマトグラフィーにより精製することができる。また、捕捉タンパク質は、研究している系で機能性タンパク質を追跡できるようにする標識を含有していてもよい。

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2003-174890
(P2003-174890A)

(43) 公開日 平成15年6月24日(2003.6.24)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	FI	テマコード(参考)
C12N 15/09	ZNA	C07K 14/81	2G045
C07K 14/81		16/38	4B024
16/38		C12N 1/15	4B063
C12N 1/15		1/19	4B065
1/19		1/21	4H045

審査請求 未請求 請求項の数 10 0L (全22頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号	特願 2002-257924 (P2002-257924)	(71) 出願人	000181147 持田製薬株式会社 東京都新宿区四谷1丁目7番地
(22) 出願日	平成 14年9月3日(2002.9.3)	(71) 出願人	000006792 理化学研究所 埼玉県和光市広沢2番1号
(31) 優先権主張番号	特願 2001-266004 (P2001-266004)	(72) 発明者	篠崎 幹彦 東京都新宿区四谷1丁目7番地 持田製薬株式会社内
(32) 優先日	平成 13年9月3日(2001.9.3)	(74) 代理人	100062007 弁理士 川口 義雄 (外4名)
(33) 優先権主張国	日本 (JP)		最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 新規セリンプロテアーゼ阻害蛋白質MT 0039

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】 セリンプロテアーゼの活性調節に関与する遺伝子及び蛋白質と、該蛋白質に対する活性調節剤の効率的な評価方法を提供する。

【解決手段】 特定の塩基配列からなるDNA及び該DNAにコードされるセリンプロテアーゼ阻害蛋白質、該蛋白質を利用した該蛋白質に結合する物質の探索方法、該DNAに対するアンチセンス核酸、該蛋白質に対する特異抗体。

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2003-289890

(P2003-289890A)

(43) 公開日 平成15年10月14日(2003.10.14)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	FI	テ-マコード(参考)
C12N 15/09	ZNA	A61K 31/136	4B024
A61K 31/136		45/00	4B065
38/43		A61P 7/02	4C084
38/55		9/10	4C206
45/00		43/00	121

審査請求 有 請求項の数 24 0L (全13頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号 特願 2003-118571 (P2003-118571)
(62) 分割の表示 特願 平4-507422の分割
(22) 出願日 平成4年2月28日(1992.2.28)
(31) 優先権主張番号 662,920
(32) 優先日 平成3年2月28日(1991.2.28)
(33) 優先権主張国 米国(US)

(71) 出願人 501455127
ザイモジェネティクス, インコーポレイ
ティド
アメリカ合衆国, ワシントン 98108, シ
アトル, ノース イースト, ルーズベル
ト ウェイ 4225
(74) 代理人 100077517
弁理士 石田 敬 (外2名)

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 修飾されたファクターVII

(57) 【要約】

【課題】 新規な抗凝固因子の提供。

【解決手段】 血漿因子X又はIXを活性化するファク
ターVIIの能力を実質的に阻害する修飾を少なくとも1
個活性中心内に有するファクターVIIを、医薬として許
容されるキャリアーと共に含んで成る抗凝固剤。

(19) 日本国特許庁(JP)

再公表特許(A1)

(11) 国際公開番号

W001/003740

発行日 平成15年2月4日(2003.2.4)

(43) 国際公開日平成13年1月18日(2001.1.18)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	FI	テラコード [*] (参考)
A61K 45/00		A61K 45/00	
	38/36	A61P 1/00	
A61P 1/00		7/02	
	7/02	7/04	
	7/04	43/00	

審査請求 未請求 予備審査請求 有 (全26頁) 最終頁に続く

(21) 国際出願番号 PCT/JP00/04595	(71) 出願人	藤森工業株式会社 東京都中央区日本橋馬喰町1丁目4番16号
(22) 国際出願日 平成12年7月10日(2000.7.10)	(71) 出願人	チッソ株式会社 大阪府大阪市北区中之島3丁目6番32号
(43) 国際公開日 平成13年1月18日(2001.1.18)	(72) 発明者	嶋 緑倫 奈良県橿原市四条町840 奈良県立医科大学内
(31) 優先権主張番号特願平11-194622	(72) 発明者	小出 武比古 兵庫県赤穂郡上郡町光都3-2-1 姫路工業大学内
(32) 優先日 平成11年7月8日(1999.7.8)	(74) 代理人	弁理士 八田 幹雄 (外4名)
(33) 優先権主張国 日本(JP)		
(31) 優先権主張番号特願2000-25341(P2000-25341)		
(32) 優先日 平成12年2月2日(2000.2.2)		
(33) 優先権主張国 日本(JP)		
(31) 優先権主張番号特願2000-34169(P2000-34169)		
(32) 優先日 平成12年2月10日(2000.2.10)		
(33) 優先権主張国 日本(JP)		
出願番号 特願2001-509213(P2001-509213)		

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 セリンプロテアーゼ抑制剤

(57) 【要約】

目的とするセリンプロテアーゼの酵素活性のみを選択的に阻害することが可能な、セリンプロテアーゼ抑制剤を提供する。セリンプロテアーゼの基質に、該セリンプロテアーゼと競合して結合することによって、該セリンプロテアーゼと該基質との反応を抑制する物質を含有するセリンプロテアーゼ抑制剤である。該抑制剤は、抑制の対象となるセリンプロテアーゼの基質に対し特異的に結合してセリンプロテアーゼの活性を抑制する。該セリンプロテアーゼ抑制剤は、抗血栓剤、線溶酵素抑制剤、抗消化酵素剤、播種性血管内凝固の治療剤として有用である。